

I 事業の概要

通常評価

I-1 事業の概要

事務事業名	「DO YOU KYOTO?」プロジェクト147万人推進事業	所管局部課等	環境政策局地球温暖化対策室
ホームページアドレス	http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/soshiki/5-7-0-0-0.html	(連絡先)	2 2 2 - 4 5 5 5
		(評価票作成者)	「DO YOU KYOTO?」プロジェクト推進担当課長 上田 誠

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 効率化等による 見直し	24予算額 (千円)	目標達成度評価
15,470	15,800		13,800	指標： ライトダウンの参加施設数
業務運営方法	☐ 直営	委託(補助)先の名称、委託(補助)の内容 (委託先) ㈱JR西日本コミュニケーションズ、㈱松永真デザイン事務所 (委託) ラッピングバスの施行、デザイン		かなり悪い 悪い 普通 良い かなり
	☒ 部分委託			
	☐ 部分補助等			
	☐ 全部委託			
☐ 全部補助等				
実施根拠 (法令、条例、規則、要綱等)	京都市地球温暖化対策条例 京都市地球温暖化対策計画 (2011-2020)			事務事業の性格 ☐ 義務的事業 ☒ 任意的事業
開始時期	平成 20 年度	終了(予定)時期	平成 年度	類型 1 1 その他
				会計区分 ☒ 一般会計 ☐ 特別会計

事業概要	対 象	(誰を、何を) 市民、事業者及び市内を訪れる観光客等
	活 動 容	(どのような手段で) 本プロジェクトを民生家庭部門及び民生業務部門における温室効果ガス排出量削減に関する施策・事業の基盤とし、以下の取組を推進する。 ①毎月16日を「DO YOU KYOTO?デー」(環境に良いことをする日)と定め、この日に環境にやさしい取組を実践する統一行動として「ライトダウン」、「ノーマイカーデー」などを行う。 ②本市などが主催する環境関連イベント等において、「DO YOU KYOTO?」プロジェクトの普及啓発を行う。
	目 的	(どのような状態にしたいのか) 市域の民生家庭部門及び民生業務部門を中心とした温室効果ガス排出量を削減する。

I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H 2 2 年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)	4,965	7,628	15,470	15,800	13,800
		報償費	229	125	45		
		使用料及び賃借料	50	91	12		
		需用費（諸費及びその他）	2,370	4,663	1,668	1,713	1,568
		負担金補助及び交付金		1,000			
		役務費		165	6,519	10,707	10,707
		備品購入費				525	
	①'	委託料	2,316	1,584	7,226	2,855	1,525
	②	委託料が事業費に占める割合（①' ÷①）（％）	46. 6%	20. 8%	46. 7%	18. 1%	11. 1%
	③	人件費（24年度は見込）（千円）	31,369	33,024	25,269	7,486	5,846
		職員（課長級）（人）	1.00	1.00	0.60	0.10	0.10
		職員（課長補佐級、係長級）（人）	1.00	1.00	1.00	0.30	0.30
		職員（係員）（人）	1.00	1.30	1.00	0.40	0.20
		嘱託職員等人件費（千円）					
	④	年間経費（①+③）（千円）	36,334	40,652	40,739	23,286	19,646
	⑤	特定財源（市税等の一般財源以外）（千円）		7,266	15,470	15,800	13,800
		国庫・府支出金（千円）		2,468			
		受益者負担分(使用料, 手数料等)（千円）					
その他(基金繰入金)（千円）			4,798	15,470	15,800	13,800	
⑥	京都市年間負担経費（④－⑤）（千円）	36,334	33,386	25,269	7,486	5,846	
⑦	受益者負担率（受益者負担分÷④）（％）	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	

Ⅱ 評価結果

事業名 「DO YOU KYOTO?」プロジェクト147万人推進事業

Ⅱ-2 業績評価（Ⅱ-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略）

A 目標達成度	指標名	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
指標1	ライトダウンの参加施設数	目標値 …①	件	200	800	800	1,000	1,000
		実績値 …②	件	605	613	626		
		目標達成度 (②÷①)	%	302.5%	76.6%	78.3%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標	評価	かなり良い	普通	普通		
指標2	環境家計簿の参加世帯数「子ども版環境家計簿を除く」	目標値 …①	世帯	3,700	23,400	18,900	100,000	100,000
		実績値 …②	世帯	3,164	11,685	14,525		
		目標達成度 (②÷①)	%	85.5%	49.9%	76.9%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標	評価	良い	悪い	普通		
総合評価				かなり良い	普通	普通		

指標の選択理由				目標値設定の考え方			
指標1	「DO YOU KYOTO?」プロジェクトの象徴的な取組であり、本事業の充実度を推し測る具体的な指標としていた。 なお、平成23年度から『「DO YOU KYOTO?」関連事業参加団体数』に指標を変更する。			前年度の参加施設数の実績値（見込）を踏まえ設定した。			
指標変更の有無	■有 □無	変更予定の指標名	「DO YOU KYOTO?」関連事業参加団体数	適用年度	平成23年度から	単位	団体
指標2	環境家計簿の取組数は、地球温暖化対策の普及啓発の指標となる。 なお、平成23年度から『「DO YOU KYOTO?」関連イベント参加者数』に指標を変更する。			未来まちづくりプランに掲げる取組目標世帯数5万世帯を平成22年度に達成した。			
指標変更の有無	■有 □無	変更予定の指標名	「DO YOU KYOTO?」関連イベント参加者数	適用年度	平成23年度から	単位	人
分析	<実績値の変動理由等> （指標1）平成20年度のライトダウン開始時、該当施設に積極的に参加を呼び掛けていたため、平成22年度は平成21年度に引き続き、小幅の増加にとどまった。（指標2）平成22年度は、平成21年度よりも実績は増加したが、環境家計簿取組5万世帯の達成に向けて、平成21年度に引き続き高い目標を掲げたため、取組者数が見込数を下回った。						

B 効率性	No.	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度
	①	DO YOU KYOTO?関連イベント参加者数	人	68,000	239,958	78,101
	②	年間経費（事業費及び人件費の合計額）	千円	36,334	40,652	40,739
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	534	169	522
	④	単位当たり経費変動率			-68.3%	+207.9%
分析						評価
	<コスト変動の理由等> 平成21年度と比べ、平成22年度の活動実績が減少したため効率性が悪くなった。 平成22年度に大規模なイベントを開催しなかったため、臨時のイベントを開催した平成21年度に比べ、参加者数が大幅に減少した。					かなり良くなった かなり悪くなった

C 市民参加度	企画段階	☐ 高	☒ 中	☐ 低	☐ 無	<現状分析、今後の方針等> 市民・事業者と共に、温暖化対策を目指すものであり、各段階で高い市民参加度となるように進めていく。
	実施段階	☐ 高	☒ 中	☐ 低	☐ 無	
	評価段階	☐ 高	☒ 中	☐ 低	☐ 無	
D 市民満足度	<調査の有無> ☐ 有 ☒ 無 ☐ 該当しない					<調査結果、現状分析等>
	<調査方法>		<調査時期>			
E 環境保全 及び環境負荷 軽減の要素	☒ 環境	☐ 関連	☐ 一般			<現状分析、今後の方針等> 「DO YOU KYOTO?」を合言葉に地球温暖化防止対策について広く周知を図る。

平成23年度の実施状況	毎月16日の「DO YOU KYOTO?デー」に市民や事業者と協力して「ライトダウン」等の統一行動を実施したほか、マスコットキャラクターのエコちゃんを活用しながら各種イベントでの「DO YOU KYOTO?」のPRを進めた。また、平成21年度から車体に「DO YOU KYOTO?」をデザインした市バスを運行している。
-------------	---

市会・監査・外部機関等からの指摘	
------------------	--

Ⅲ 今後の方向性

効率化等による見直し	(今後の方向性の理由及び具体的な内容)
	市民や事業者とのパートナーシップを強化することで経費の削減など普及啓発に係る事務事業の効率化を図りつつ、京都議定書誕生の地として世界をリードし、国内外の自治体のモデルとなるよう、「DO YOU KYOTO?」を合言葉に地球温暖化対策に先駆的に取り組んでいく。具体的には、車体に「DO YOU KYOTO?」をデザインした市バスを継続して運行するほか、平成23年度中に開設予定のホームページを活用して、「DO YOU KYOTO?」のさらなる浸透を図る。